第１４４回　北海道地方交通審議会船員部会　議事概要

開催年月日	令和２年１０月２３日（金）
開催場所	札幌第二合同庁舎（６階会議室）

□議　　題□

１．審議事項

なし

２．報告事項

（１）管内船員職業安定業務取扱状況（令和２年９月分）について

３．その他

（１）情報交換

（２）次回の船員部会開催日について

□議事概要□

１．報告事項

・事務局より、管内船員職業安定業務取扱状況（令和２年９月分）について、新規求人数は３８名（対前年比プラス５名）、新規求職者数は１３名（対前年比マイナス６名）であったこと、引き続き、月間有効求人倍率は２倍を超えていることなど、報告があった。

２．質疑応答

・労働者委員より、統計の年齢区分について、最近では高齢でも船に乗り続けている船員も多く、また、年金の受給開始年齢も上がっているので、６０歳以上を一つカテゴリーにするのではなく、６０歳以上６５歳未満と６５歳以上のカテゴリーで分けた方がよいと意見があった。

・公益委員より、３ヶ月以上に亘って求職している若年者が複数名いるが、特徴的な傾向などはあるか、質問があった。

・事務局より、３ヶ月以上に亘って求職している者は、雇用保険の受給者で継続的に就職指導を受けている者などであり、基本手当を受給しながら、新たな就職先を探しているものと推察されると回答があった。

・公益委員より、当月に成立した希望職種が機関員で成立職種が司厨長の求職者について、必要な両職種の資格を持っている者であったのか、質問があった。

・事務局より、当該求職者の第一希望は機関員であり、職員ではなく部員であるため海技免状が必須ではないこと、また、第二希望が司厨長であり、船舶料理士の資格を持っていたこと、回答があった。

３．その他

・労働者委員より、外国籍船に乗り組む外国人船員から雇用契約を超過する長期乗船及び賃金未払い並びに体調不良を訴えても医療機関に受診させてくれないなど苦情を受け、北海道運輸局にＰＳＣを要請し、当局の対応により解決に向かっていることについて、感謝とともに情報提供があった。

・労働者委員より、船員確保に向けた取組は重要であるとの認識を共有しているところ、それらの活動に関する情報は前広に船員部会へ提供していただきたいと要望があった。

・事務局より、次回の船員部会は令和２年１１月２７日（金）１３時３０分より開催する予定であると連絡があった。

（以　上）

北海道運輸局海事振興部船員労政課